

令和4年度
みよし市教育振興基本計画推進委員会

「みんなで育てるみよしっ子
～共育・協育～」を推進していくには。

令和4年6月29日（水）

みよし教育プランの全体像 (P22-23)

基本理念

学ぶ楽しさで、
人と人をつなぐ

目指す人間像

生涯にわたって自らを磨き続け、
仲間と共に「ふるさとみよし」を築き、
より良い次代を創り出す人

施策体系を支える三本の柱

I

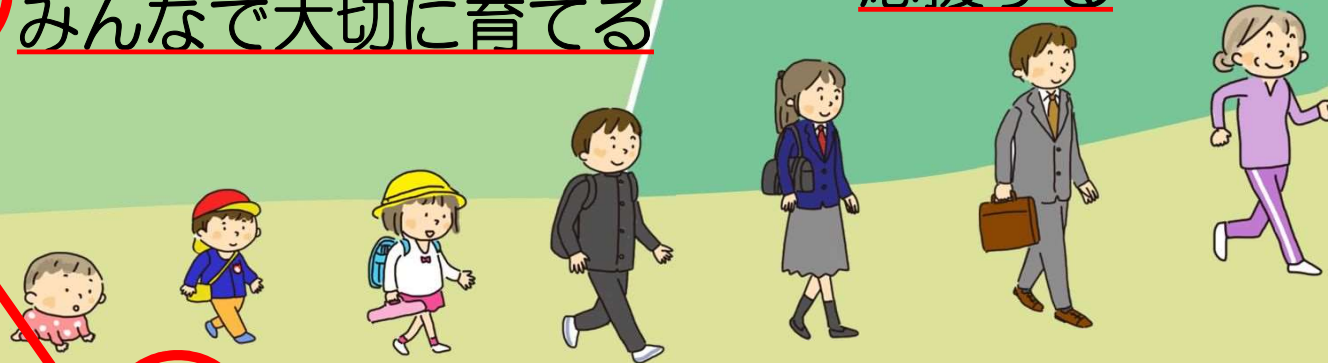
次代を担う子どもを
みんなで大切に育てる

II

生涯にわたって
学び続ける市民を
応援する

III

「ふるさとみよし」を創る市民を育てる



「みんなで育てるみよしっ子」について

基本
理念

学ぶ楽しさで、人と人をつなぐ

I 次代を担う子どもを みんなで大切に育てる

A3（P22-23参照）

子育て世帯を支援する

仲間と進んで学ぶ子どもを育てる

心豊かな子どもを育てる

たくましい子どもを育てる

個に応じた教育を推進する

安心・安全・快適で信頼される学習環境をつくる

知
徳
体

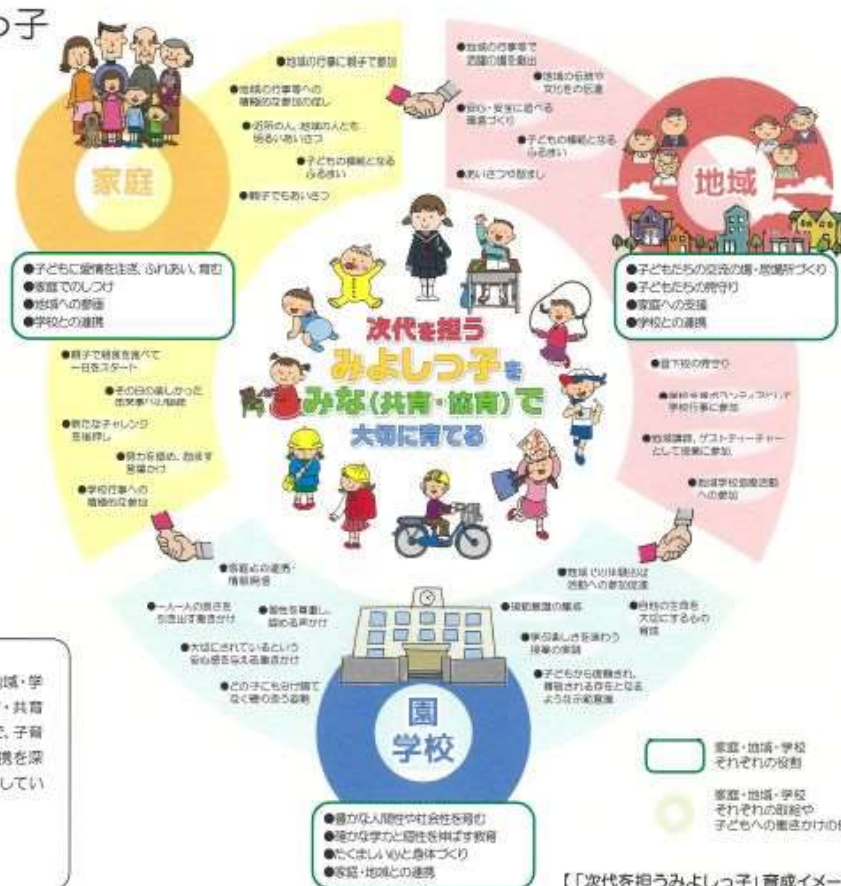
「みんなで育てるみよしっ子」

6 みんなで育てるみよしっ子
～共育・協育を通して～

本計画の「目指す人間像」に迫るための手立てである「三本の柱」の一つに、「『次代を担う子どもをみんな大切に育てる』が掲げられています（P26参照）。そこで、「次代を担う子どもをみんな大切に育てる」ために、右のような「『次代を担うみよしっ子』育成イメージ図」を作成し、家庭・地域・学校それぞれの役割と、大人が子どもたちに対して「こんな働きかけができればいいな」という取組事例として示しました。

大人は誰もが、「心身ともに健やかな子どもに育ってほしい」という願いを持っているはずです。その願いをつなぎ合わせ、共に手を携え協力しながら、家庭・地域・学校が輪くまるみで、ふるさとみよしの次代を担うみよしっ子を大切に育てていきたいと思います。

なお、後期計画においては、本ページ「みんなで育てるみよしっ子」を「作戦Plus One」(P31)に基づいて内容を充実させようとして、市民に発信していきます。



「共育」と「協育」について

共育とは、家庭・地域・学校が手を取り合い、「共に子どもたちを育てる」こと。及び子どもの教育に関わることを通して「子どもたちだけでなく、大人も共に育つ」ことを意味しています。

協育とは、家庭・地域・学校が「協力して教育・共育を担っていく」ことで、子育てを通じて相互の連携を深めていくことを意味しています。

【「次代を担うみよしっ子」育成イメージ図】

みよし教育プラン
P 24・25 参照

「みんなで育てるみよしっ子」としてまとめ、地域・家庭・学校が、子どもたちに働きかけができたらいいなあと取組を例として示した。

キーワードは、「共育・協育」。

キーワードは、「共育・協育」。

みよし教育プラン
P24・25参照

共育・・・家庭・地域・学校が手を取り合い、「共に子どもたちを育てる」こと、及び子どもの教育に関わることを通して「子どもたちだけではなく、大人も共に育つことを意味しています。

協育・・・家庭・地域・学校が「協力して教育・共育を担っていく」ことで、子育てを通して相互の連携を深めていくことを意味しています。

三本の柱の実現
学ぶ楽しさ
人と人をつなぐ 等



みんなで育てる目標に迫るには。

「みよし市版コミュニティスクール」の活用が有効と考え、三好中をモデル校として取組をスタートさせ、他小中学校へ広めているところである。

みよし市版コミュニティスクール

三好中学校の実践（その１）

作戦 1 3
作戦 2 0

学校が連携したいニーズを土台に。

⇒市役所関係課とのニーズをつなぐ。

⇒①東海学園大・企画政策課との連携（SDG s）

⇒②地域学校協働活動推進員・環境課・協働推進課等との連携（清掃・花の植替え・リサイクル等）

⇒③保育園・子育て支援課・協働推進課等との連携（アルコール除菌スプレー台作成、市民憲章啓発ポスター【QRコード付】）

みよし市版コミュニティスクール

三好中学校の実践（その2）

学校が連携したいニーズを土台に。（昨年度）

⇒地域コーディネーターを中心に

⇒①3年生地域貢献活動＋除草活動
（PTA・いきいきクラブ・トヨタ自動車）

⇒②短歌の学習（文化協会等）

⇒③特別支援の英語学習・栽培（文化協会等）

⇒④防災学習（防災安全課等）

みよし市版コミュニティスクール

北中学校の実践

⇒地域コーディネーターを中心に子どもたちとの対話から。

⇒子どもたちの地域の防災訓練への参加。

※令和4年8月27日実施予定。

地域・防災安全課・協働推進課と一緒に、子どもたちも、NPO法人の防災訓練の研修会に参加。（昨年度からの継続）

⇒地震が発生し、避難所が開設された時の中学生の役割検討。

みよし市版コミュニティスクール

令和4年度

①市内3中学校に設置
(三好中学校・北中学校・南中学校)

②小学校は、三好丘小学校で設置



学校ごとに、地域の特色を生かした取組から、**子どもたちを育てることを土台に**。また、地域も家庭も、教員も共に育つことが期待される。

みんなで育てるみよしっ子 ～共育・協育を通して～

「次代を担うみよしっ子の育成を推進するために」

みよし市教育プランの全体像。柱1の「次代を担う子どもをみんなで大切に育てる」ために、みな「共育・協育」で取り組んでいくイメージである。今後、どのように推進していくことが考えられるか、御協議いただきたい。



左図のように、「みんなで育てるみよしっ子～共育・協育～」を推進するために、以上のような取組を考えています

「みよし市版コミュニティスクール」の推進の方向性はよいのか・別の視点や方法はないか等、推進するためにはどうしていくとよいかを、御協議いただきたいと思います。

協議題

「みんなで育てるみよしっ子～共育・協育を通して～」を推進していくには。

短い時間になりますが、それぞれのグループで御協議ください。協議した内容につきましては、指導主事がホワイトボードにまとめさせていただきます。

よろしくお願いいたします。